

この製品のデータシートに間違いがありましたので、お詫びして訂正いたします。
 この正誤表は、2017年12月5日現在、アナログ・デバイセズ株式会社で確認した誤りを記したものです。
 なお、英語のデータシート改版時に、これらの誤りが訂正される場合があります。

正誤表作成年月日：2017年12月5日

製品名：AD9528

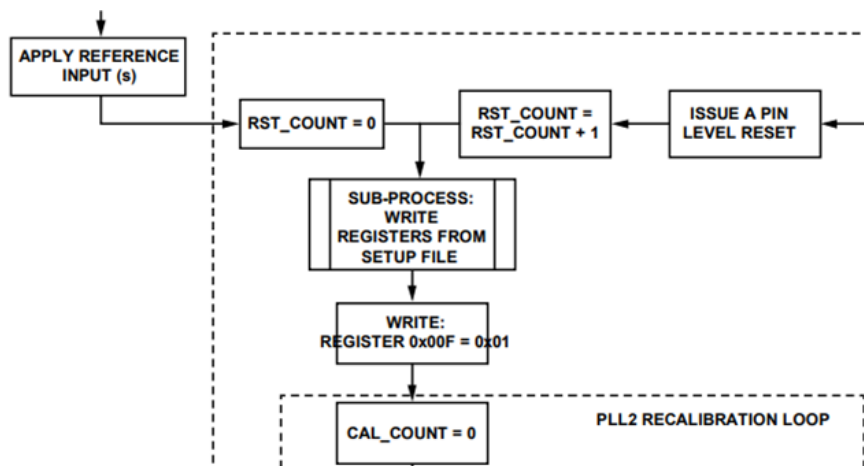
対象となるデータシートのリビジョン(Rev)：日本語版 Rev.0、英語版 Rev.C

訂正箇所：

日本語データシート 41 ページ 図 51、かつ Continuous SYSREF mode 使用時
 英文データシート 42 ページ Figure 52、かつ Continuous SYSREF mode 使用時

【誤】

SYSREF を Continuous mode (Register 0x403, Bits[5:4] = 01。Table 23 参照) に設定し、データシートの Figure 52 通りのシーケンスで初期化しても、SYSREF がアクティブにならない



英文データシート 42 ページ Figure 52 より抜粋

【正】

上記のモードで使用される場合は以下のシーケンスに従ってください。

- 1) Figure 52 の SUB-PROCESS: WRITE REGISTERS FROM SETUP FILE のところで Register 0x32A-0x404 以外のレジスタを書き込む

アナログ・デバイセズ株式会社

本社 / 〒105-6891 東京都港区海岸 1-16-1
 ニューピア竹芝サウスタワービル
 電話 03 (5402) 8200
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 3-5-36
 新大阪トラストタワー
 電話 06 (6350) 6868

- 2) IO_UPDATE (0x00F に 0x01 を書き込む。これは Figure 52 にもともと記載のあるシーケンスです)
- 3) Register 0x32A – 0x404 を書き込む。ただし Register 0x403 = 0x90 として、SPI_SYSREF request bit (Table 62 参照) は 0 のままにする
- 4) IO_UPDATE (0x00F に 0x01 を書き込む)
- 5) Register 0x403 = 0x91 を書き込み、SPI_SYSREF request bit を 1 にセットする
- 6) IO_UPDATE (0x00F に 0x01 を書き込む)